

名古屋キャンパス(白鳥学舎) 起工式が行われました。

名古屋学院大学は2007年4月に名古屋市中熱田区白鳥地区に名古屋キャンパスを開設することになっていますが、去る8月1日(月)午前10時30分から名古屋キャンパス(白鳥学舎)建設予定地で起工式が執り行われました。

起工式は名古屋市や地域の代表のみならずの出席をはじめ、同窓会、父母会、本学役員とともに多数の大学教職員の出席のもと、宗教学部長の司式にしたがい、理事長のあいさつのち、理事長、名古屋市住宅都市局長、山下・日建設計、鹿島建設の代表者の順に納入が行われました。その後学長からあいさつがあり、無事起工式は終了しました。

また、起工式には台湾・中国文化大学から理事長ご夫妻の出席があり、あらためて出席者のみなさんに紹介されました。

このほか、起工式のなかでの讚美歌斉唱では、名古屋中学・高校の合唱団が出席、名古屋学院大学生のみなさんととも高らかに合唱してもらいました。



CD「オルガンの銘器を訪ねて」に 名古屋学院大学パイプオルガンが採用

名古屋学院大学のチャペルには、パイプオルガン製作で有名な辻宏さん(岐阜県白川町在住)が製作したパイプオルガンが設置(1984年10月・北ドイツ・パロック様式)されていますが、このほど、1998年10月の第32回NGUチャペルコンサートで招聘演奏したことが縁で、オルガン演奏では第一人者の武久源造さんが、本学のパイプオルガンを「銘器」としてあげ、「オルガンの銘器を訪ねてシリーズ」の3巻目として、名古屋学院大学のパイプオルガンで演奏したCD特選盤を製作して、去る8月8日に全国発売されました。

名古屋学院大学 大学歌を公募

名古屋学院大学では2007年4月の名古屋キャンパス開設を記念して、大学歌を制定することになりました。この度、大学歌の歌詞を名古屋学院大学にかかわる同窓生、ご父母および一般のみなさんに公募することが決まりました。

歌詞の内容についてはとくに制限はありませんが、名古屋学院大学にふさわしい歌詞を希望しています。作曲については、外部作曲家に依頼することになっています。完成した大学歌は名古屋キャンパス竣工時に公表・披露されます。

応募の詳細は、名古屋学院大学総合政策部までお問い合わせください。

◎名古屋学院大学総合政策部

TEL 0561-4210317



【オルガンの銘器を訪ねてシリーズ】

- ① カルザスホール
 - ② 阿佐ヶ谷教会
 - ③ 名古屋学院大学チャペル
 - ・スウェーリンク:大公の舞踏会
 - ・G.ガブリエリ:シャンパーニュのブラン
 - ・フレスコバルディ:トッカータ第8番 ほか12曲
- スザネ・ファン・ソルト写本に含まれる作品をとりあげています。
全15曲 68分59秒 製造・発売 コジマ録音 2,940円

名古屋学院大学からの 証明書発行について

2005年4月からの個人情報保護法の施行にともない、証明書発行に際しては、本人確認のための「身分証明書(卒業生のみなさんの場合は免許証・健康保険証など)」をご提示いただくことになりました。

また、代理人による申請の場合は本人の「委任状」も必要となりますので留意ください。申請方法詳細は大学ホームページに記載しておりますので参照ください。

◎名古屋学院大学ホームページ
<http://www.ngu.ac.jp/>

馬術部「村井くん」が 世界学生馬術選手権大会に出場 団体に銀メダルを獲得

名古屋学院大学馬術部の村井康式くん(経済学部4年)が、8月17日からノルウェーで開催された「2005年度世界学生馬術選手権大会」に日本代表として出場しました。

日本代表は国内の学生選手権大会でそれぞれ活躍した明治大学(関東)、大阪体育大学(関西)の代表と名古屋学院大学の村井くんの3名が選手として出場。世界大会は世界から15チーム45名が参加して、障害、馬場などで学生世界一を競い合いました。村井くんはその実力を世界で発揮。日本代表の団体に銀メダルを獲得しました。

